



2020年7月15日

各 位

会社名 サムティ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 小川 靖展  
 (東証第一部・コード3244)  
 問合せ先 執行役員 経営管理本部長 平山 好一  
 電話番号 03-5224-3139

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年1月7日に公表しました2020年11月期通期（2019年12月1日～2020年11月30日）の業績予想を以下の通り、修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### ●業績予想の修正について

2020年11月期通期連結業績予想数値の修正（2019年12月1日～2020年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 100,000	百万円 17,500	百万円 14,600	百万円 10,100	円 銭 246.67
今回発表予想（B）	88,000 ～105,000	14,600 ～16,900	12,200 ～14,600	8,500 ～10,100	209.17 ～248.54
増減額（B－A）	△12,000 ～5,000	△2,900 ～△600	△2,400 ～0	△1,600 ～0	
増減率（%）	△12.0 ～5.0	△16.6 ～△3.4	△16.4 ～0.0	△15.8 ～0.0	
（ご参考）前期実績 2019年11月期	85,552	15,395	13,193	9,740	247.11

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間（2019年12月1日～2020年5月31日）においては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、先行き不透明な状況となりました。足下では、経済活動が再開されつつありますが、第二波、第三波の到来に予断を許さない状況であります。

2020年1月7日に発表した「2020年11月期の連結業績予想（2019年12月1日～2020年11月30日）」につきましては、ホテルREITの設立を前提とした計画としておりました。しかしながら、現在の外部環境を鑑み、REIT設立および売却時期を翌期以降へ見直すことといたしました。その結果、第3四半期以降においては賃貸マンション及びオフィスビルを中心に売却予定物件の入替を行っております。賃貸マンションについては、

景気動向および新型コロナウイルス感染症の影響を受けにくく、稼働率や賃料水準ともに堅調であり、物件売買価格、賃貸状況ともに、順調に推移しております。オフィスビルについても、現時点において急速な悪化の傾向はみられません。また当社グループの主な取引形態であるB to B（企業間取引）の物件売買については、新型コロナウイルス感染症の影響は限定的であり、金融システムの安定に加え、世界的な低金利を背景に堅調に推移しております。

賃貸マンションの売却については、2019年12月に8物件、2020年5月に10物件の売買契約を締結しております。ホテルについては、7月1日に開示の「販売用不動産の売却完了に関するお知らせ」の通り、当社開発物件である「メルキュール京都ステーション（京都市下京区）」は、6月30日に当初計画通りの売買価格にて売却引渡しを完了しております。

来期以降に売却予定となる収益物件及び賃貸マンション開発用地の取得状況につきましては、当第2四半期累計期間において、通期取得計画に対し84%契約および決済済みであり、堅調に進捗しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響を精緻に予測することは困難であることから、複数のシナリオを想定し、レンジ形式による業績予想数値としております。

なお期末配当については、業績の実績値に関わらず、2020年1月7日に発表の「配当の状況（予想）」通り、44円を予定しております。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上